

講習科目名	【選択】英語講座Ⅲ(領域統合型授業の実践)	実施期日	8月20日(金)
時間数	6時間	講習形態	講義・演習
主な受講対象者	中学校・高等学校英語科教諭	受入人数	30人
担当教員	村野井仁(文学部教授)		
講習の到達目標 (成績評価の観点)	① 題材内容を重視した領域統合的英語指導法の理念を理解し、授業計画(略案)を立てることができる ② 言語活動に結び付いた文法指導の計画(略案)を立てることができる。 ③ 口頭表現能力の具体的評価方法を提案することができる。 ④ 講義内容に基づき、自分の授業を客観的に分析し、改善の方向・方法を明示的に示すことができる。		
講習の概要	学習指導要領改定の方向性を踏まえながら、中学生・高校生の英語運用能力を伸ばすために効果的な英語指導法を実践的に検討する。教科書を用いた領域(技能)統合型の授業をどのように行うのが効果的なのか実例をもとに考察する。内容言語統合学習(CLIL)の指導理念を活かした言語活動の進め方についても考える。文法指導に関してはワークショップ形式で言語活動のアイデアを共有する。口頭英語実技テストの評価に関する演習も行う。		
講習計画	1 時限目: 英語教育方法論(講義形式) 学習指導要領に基づく英語指導のあり方、英語運用能力育成のための指導技術、主体的・対話的で深い学びを導く英語指導実践 2 時限目: 統合的英語指導法の紹介(講義形式) 「見方・考え方」を育てるためのCLIL的要素を持った領域統合型授業の紹介 3 時限目: 統合的英語指導法の実践(ワークショップ形式) 主体的・対話的で深い学びを導く領域統合型の英語授業の具体例を考え、共有する。 4 時限目: 英語スピーキング及びライティングの評価方法(ワークショップ形式) ループリックを用いたパフォーマンス・テストの評価方法 5 時限目: まとめおよび試験		
評価方法	筆記試験		
教材・参考文献	特になし。配付資料を用います。		
受講者に望むこと	現在使用されている中学校又は高等学校用文部科学省検定済教科書を1冊ご持参下さい。		
備考			